

関係者各位

森林部門技術士会
会長 根橋達三

森林部門技術士会 研究例会（森林土木部会）のご案内について

次のとおり、治山技術の歴史に関する森林土木セミナーを開催しますので、多数の方の参加をお待ちしております。

詳細は、別紙を参照してください。

記

名 称：森林土木セミナー

治山技術の歴史を学ぶ（1）－地すべり防止技術－

主 催：森林部門技術士会・公益社団法人日本技術士会森林部会

期 日：平成 27 年 6 月 17 日（水）午後 14 時～17 時

場 所：日林協会館 3 階会議室（東京都千代田区六番町 7）

内 容：

講演 2 題（講演 70 分＋質疑応答 10 分）

講演 1 新潟県における歴史的な地すべり防止工の事例（仮題）

坂井技術士事務所 坂井俊介

講演 2 由比の治山技術

－重要な保全対象を護る油比直轄地すべり地の技術について－

（公社）森林保全・管理技術研究所 内田 勉

以上

森林土木セミナー
治山技術の歴史を学ぶ（１）－地すべり技術－

治山事業は、江戸時代、明治時代の防災技術を底流として発達し、治山事業の前身である森林治水事業が明治44年に開始されてから100年を超える歴史を持っています。これまでに、全国の山地・海岸に多くの施工地や施設がつくられて、国土保全に大きな役割を果たしてきています。森林部門技術士会では、治山施工地・施設に対する文化的・歴史的価値を評価して、治山技術史の調査研究をすすめるために、治山技術上重要な施工地・施設のデータ収集等を行ってきましたが、このたび、森林土木研究例会として、治山技術の歴史について知識を深めるために、セミナーを開催することとしました。

今回は、第1回として、地すべり防止技術を取り上げることとし、技術史上重要な地すべり防止対策の事例について造詣の深い技術者の方をお招きして講演会を開催します。CPDとしてもぜひご活用ください。

森林部門技術士会（担当：森林土木部会）

テーマ：治山技術の歴史を学ぶ（１）－地すべり防止技術－

主催：森林部門技術士会・公益社団法人日本技術士会森林部会

期日：平成27年6月17日（水）午後14時～17時

場所：日林協会館3階会議室（東京都千代田区六番町7）

JR四ツ谷駅麴町口から徒歩5分（番町小学校前）

プログラム：

1. 開会 14:00

2. 講演1 14:05～15:25（質疑応答10分程度を含む）

新潟県における歴史的な地すべり防止工の事例（仮題）

坂井技術士事務所

さかいしゅんすけ

坂井俊介（技術士 建設部門/総合管理部門）

3. 休憩 15:25～15:35

4. 講演2 15:35～16:55（質疑応答10分程度を含む）

由比の治山技術－重要な保全対象を護る油比直轄地すべり地の技術について－

（公社）森林保全・管理技術研究所 主任研究員

うちだ つとむ

内田 勉（技術士 森林部門/建設部門）

7. 閉会 17:00

CPD：参加票発行・森林分野CPD認定プログラム

参加申込み方法：

参加希望者は、所属・氏名を記載した電子メールを、問合せ先のアドレスに送付してください。また、電子メールには、「研修申込」というタイトルを付けてください。

問合せ先：

shin-gi@forest-pro.jp（森林部門技術士会事務局・阿黒）

【セミナー会場】

下図の日本森林技術協会の位置が会場である日林協会館です。

四ツ谷駅から約5分、市ヶ谷駅から約7分です。

会館の入口を入りますとエレベータがございますので、3階まで上がってください。
会議室入口に受付を設けておりますので、受付を済ませて、会議室にお入りください。

なお、研修会の前には、森林部門技術士会の理事会が開催されておりますので、早くご到着いただきました場合は、ロビー等でお待ちください。

